

演題 11. 開業医の日常の歯科治療が、心血管系に対して、どれ程のストレスとなるものだろうか？

○高橋 栄司, 小原 敏宏*, 高橋 和敬**
藤澤 雅人***

岩手医科大学歯学部内科学科, 小原歯科医院*,
二子歯科医院**, 藤澤歯科医院***

抜歯, 形成などの歯科治療の際の心身負荷が, 心血管動態に対して, どの程度の影響を及ぼすのかを, 今回は, 循環器系の内科的治療を受けていない患者について検討してみたので報告する。

対象および方法: 循環器系薬剤を全く服用していない高齢者 49 名 (延数 53 名, そのうち正常血圧者 31 名, 歯科治療後高血圧の範疇に入った患者 22 名) を対象とした。歯科治療は主に抜歯, 形成であった。心血管動態はパラマテック社製の自動血圧計を用いて, 血圧, 心拍数, 心拍出量, 心係数, 心筋負荷指数 (PRP, double product), 総末梢血管抵抗を歯科治療前・治療中・治療後に測定し, 治療終了時を基準にして治療前, 治療中の測定値を比較した。

結果および考察:

I. 正常血圧患者群での心機能の変化

1. 血圧の変動: 収縮期血圧は, 歯科治療前にすでに 6% ほど上昇していた。治療中はさらに 9% ほどに上昇した。平均血圧, すなわち, 血圧の全体的な変動をみると, 治療前・中を通じて 4~5% の上昇であった。2. 心拍数: 治療中にわずかに増加した。3. 心拍出量: 治療前にすでに 4% ほど増加していたが, 治療中に 13% とさらに増加した。4. 心係数: 心臓機能が治療前にすでに 6% 程度余分に働いている状態で治療中はさらに 12% にも活発化した。5. 心筋負荷指数: 治療前にすでに 5% ほど心筋に負荷がかかっている治療中は 13% に増加した。6. 末梢血管抵抗: 治療中, 血液循環量が増加した分低下した。これらを総合すると, 治療に対する精神的不安が治療前にすでにあり, しかも治療中のさらなる緊張感が反映したものと考えられる。

II. 治療後に高血圧の範疇に入った患者群での心機能の変化

有意差はなかったが, 拡張期血圧が治療前・中に 3.4% 増加した。これは正常血圧群の 2.7% よりも大であった。心係数・心筋負荷指数も治療中有意に増加したが, 治療前にすでに増加しているので, 治療によるその増加程度はそれほどでもなかった。と同時に, 高

血圧群で治療後の収縮期血圧が下がりにくいためと考えられる。

III. 歯科治療における心筋負荷指数の変化

心筋酸素消費量と極めて相関が高く, この値の高い場合は心負荷の増大を示すこととなる。血圧の高い群で, 治療前の基礎値がすでに高くなっており, しかも治療による増加率も大であった。そして, 正常血圧群に比較して心筋が酸素を必要としている時間が長く回復が遅かった。

歯科治療の上で平均値による評価は大切であるが, しかし個々の患者によって著しい変動のあることを認識すべきである。このことを付け加えたい。

演題 12. 最近の歯牙再植・移植症例の検討

○横田 光正, 石岡 隆弘, 佐藤 和朗*
大和 志郎*, 飯塚 康之*, 土井尻康浩**
三浦 廣行*, 工藤 啓吾

岩手医科大学歯学部口腔外科学第一講座
同歯科矯正学講座*
川久保病院歯科**

根未完成歯の歯牙移植は 1960 年代から 70 年代に盛んに行われていた。その後, 1993 年頃, 歯根膜再生に関する Andreasen らの知見が報告されて以来, 歯根完成歯の移植も行われるようになった。インプラントを日常診療に広く取り入れている北欧では, 歯牙移植が欠損に対する選択肢のひとつとして行われている。演者は, インプラント治療で用いられる手法を利用した歯牙移植法を参考に, 比較的容易に日常診療で行いうる自家歯牙移植術を再検討した。1994 年より矯正治療患者や欠損症例に対して, 抜歯の適応と考えられた歯牙を用いた自家歯牙再植・移植法を 7 歳から 49 歳までの 22 名 23 症例 (平均 19.1 歳) に行った。再植の症例は 3 例で, 移植の症例は 20 例であった。移植・再植に用いた歯牙は, 犬歯 9 本, 第 2 小臼歯 8 本, 第 1 小臼歯 3 本, 中切歯, 第 1 大臼歯, 智歯が各 1 本であった。23 症例のうち埋伏歯症例は 15 例であった。これらの埋伏歯は, 矯正治療による歯列への誘導が困難なものが多かった。術前根管充填済みの 3 本を除く移植歯 20 本のうち, 生活歯として観察中の 4 本を除き, 16 本が術後に失活し, 術後 17 日から 1 年 6 ヶ月までに根管充填処置を受けた (平均 5.2 ヶ月後)。経過観察期間は最長 4 年 9 ヶ月から最短 3 ヶ月であった。ほぼ全例が良好に経過している。われわれは, 根完成